

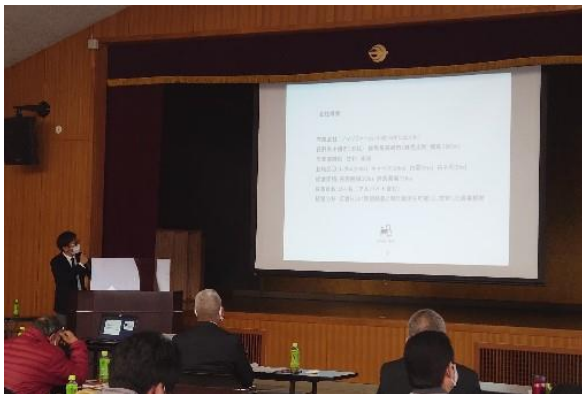
野菜生産振興研修会を開催しました。

3月8日、佐久園芸生産振興協議会（農業農村支援センター、J A等で構成）では、南牧村中央公民館において、佐久地域の野菜の安定生産と品質向上を目的にした研修会を開催しました。

佐久地域は、レタスなど葉野菜類の全国有数の産地として発展してきましたが、近年は気象変動、防除が困難な病害虫の発生、消費動向の変化や労働力の安定的な確保などが課題となっています。

今回の研修会では、小諸市の(有)アマリファーム 代表取締役の甘利崇雄さんをお招きし、輪作品目として新たに始めた白ネギ栽培の取り組みについて紹介いただきました。また、県農業試験場の塩川場長からは、長く野菜の試験研究に携わってきた経験をもとに、今後の野菜産地の発展に向けた提言をいただきました。

出席した生産者や JA・市町村等の関係者約 50 名は、熱心に聴講していました。



(有)アマリファーム 甘利崇雄氏



長野県農業試験場 塩川場長